

<http://wakamonoh.logoz.org/>

第十二回

若
者
日
能

喜
多
流

wakamono-noh.

2016.3/21 [MON]
十四世
喜多六平太
記念能樂堂
13:00開場・14:00開演



『雷電』

季節は月

が美しい秋のころ。延暦寺の僧であった法性はその晩、誰かが寺の門を叩く音を聞く。

「こんな山奥を夜に訪ねる者は…?」と首を傾げながら扉を開くとその先に立っていたのは—

今は亡き愛弟子、菅原道真であった。こうして不思議な再会を果たした二人だったが、法性は次第に道真の様子のおかしさを感じ始める。

そしてついに道真は、身の毛もよだつ恐ろしい計画を語り始めたのだった…。

日本人なら誰でも知っている学問の神様、「菅原道真」。その恐ろしくも哀しい、過去の意外な姿がついに明かされる!



はじめに

今回第11回の演目のテーマは「雷」です。

「雷」とはどんなもの? 怒り? 火事? 電気?

能を通じて昔の人にとっての「カミナリ」を感じてみましょう。「体験コーナー」・「Twitter解説」もふまえ皆さんそれぞれの「雷」のイメージをお持ち帰りください!!

若者の若者による若者のための能

若者能とは、大学生実行委員会による解説や体験コーナー、そして若手能楽師による「ホンモノ」の舞台を通じて「能楽」を楽しんでいただく催しのことです。能楽とは?? と思っている方、ご参加お待ちしております。

2016年3月21日(月・祝) 開場13:00・開演14:00~能の終演16:30

会場: 十四世喜多六平太記念能楽堂

〒141-0021 東京都品川区上大崎4-6-9

料金 一般(全席自由): 3,500円(当日: 4,000円) 学生(全席自由): 1,000円

チケット購入はホームページにて >> [若者能](#)



演目・出演者リスト

■おなじみ体験コーナー —— 吾妻 知彦

■舞囃子 賀茂 [かも]

シ テ (羽織神) —— 塩津 哲生

■狂言 神鳴 [かみなり]

シ テ (神鳴) —— 大藏 基誠

ア ド (道跡) —— 大藏 教義

<休憩>

■能 雷電 [らいでん]

前/後シテ (雷雲相の配役) —— 塩津 圭介

ワ キ (法生物) —— 御厨 誠吾

間狂言 (流石の能力) —— 大藏 千太郎

笛 —— 栗林 祐輔

小 鼓 —— 森 貴史

大 鼓 —— 亀井 洋祐

太 鼓 —— 津田 晃良

Twitter 同時解説!



演能中に日本語と英語で分かりやすい解説をします。まずは@wakamonohをフォローしてください!!!!

アフタートーク開催

能楽師の生の声が聞けます!!
(すべての終演が17:00)

監修: 塩津哲生
スタッフ
企画/運営/制作: 若者能実行委員会
吾妻知彦、木村太郎、相田祐子、高野光康、
藤崎恵理子、中山道雄、大槻美未、
吉田真、服村友佳子、松村莉奈、津津健
若者能実行委員会: 03-3330-6803